

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部
令和元年度 第3回代議員会次第

日 時 : 令和2年1月26日(日) 13:30~15:30
場 所 : 東京グランドホテル 桜の間

1. 開会の辞 塩田 真 副支部長
2. 支部長挨拶 井汲 憲治 支部長
3. 指名点呼: 小田 茂 総務委員長
4. 議長選出: 代居 敬先生 片山幸太郎先生
5. 議事録署名人選出
6. 確認事項
 - ① 関東・甲信越支部 令和元年度 第2回代議員会議事録(資料1)
7. 報告事項
 - ① 日本口腔インプラント学会 本会現況報告
井汲 憲治理事, 大久保力廣理事, 田中譲治理事, 矢島 安朝理事,
篠瀬 武史理事, 塩田 真専務理事, 宮崎 隆理事長
 - ② 第10回支部学術シンポジウム開催報告 田中 譲治 大会長
 - ③ 第39回関東・甲信越支部学術大会進捗状況 渡邊 文彦 大会長
 - ④ 第11回支部学術シンポジウム準備状況(資料2) 小倉 晋 大会長
 - ⑤ 第50回記念学術大会準備状況 井汲 憲治 大会長
 - ⑥ 第40回関東・甲信越支部学術大会進捗状況 萩原 芳幸 大会長
 - ⑦ その他
8. 審議事項
 - ①次期支部選出代議員について(資料3) 小森 規雄 選挙管理委員長
 - ②令和2年度支部予算(案)について(資料4) 樋口 大輔 財務委員長
9. 閉会の辞 奥森 直人 副支部長

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部
令和元年度 第2回代議員会議事録（案）

日 時 : 令和元年8月4日（日） 12:00～13:00

場 所 : 日本歯科大学生命歯学部 7階 171講堂

（出席者 75名）

（委任状提出者 20名）

（オブザーバー4名）

1. 開会の辞：塩田 真 副支部長より 開会の挨拶があった。
2. 支部長挨拶：井汲 憲治 支部長より挨拶がなされた。
3. 指名点呼：小田 茂総務委員長より、代議員 107名のうち出席者 75名、委任状提出者 20名、計 95名の過半数となり代議員会が成立することが報告された
4. 議長選出：規定により、代居 敬先生と片山幸太郎先生が議長に選出され承認された。
5. 議事録署名人選出：執行部一任により井上 達先生、玉木大之先生が推薦され承認された。
6. 確認事項
小田 茂総務委員長より、関東・甲信越支部 令和元年度 第1回代議員会議事録（資料1）について確認された。

7. 報告事項

① 日本口腔インプラント学会 本会現況報告

井汲 憲治理事（総務・表彰担当）より、

小島栄一先生が名誉会員へ推挙され、根岸邦雄先生が学会功労賞を受賞されることが決定し、福岡にて表彰される旨、報告された。

大久保力廣理事（編集担当）より

・和文雑誌は投稿が少ないため投稿をお願いしたいこと、80%程度のアクセプト率になっていること、

・英文雑誌はドイツと日本を中心に投稿されており25%程度のアクセプト率になっていること、2次投稿も認めていること、近いうちに1.5程度のインパクトファクターがつくであろうことが報告された。

田中讓治理事（専門歯科衛生士担当）より

昨年度から3人体制で試験を行っていること、現在、約1800人のDH会員のうち822名が専門DHを取得していることが報告された。

塩田 真専務理事より

・広報委員会；メルマガを2カ月に1回配信していること、ホームページには大阪宣言に続いて福岡宣言を掲載していること

・研修委員会；インプラント治療指針の改定作業に入ったこと

・学術委員会；50回記念大会のプログラム準備をすすめていること

・研究推進委員会；ガイドラインの作成が始まっていること

・医療社会保険委員会；国民医療としてのインプラントを周知すべく保険への導入項目を検討していること

・財務委員会；学会の財産が1億円を超えたことが報告された。

宮崎 隆理事長より

・全体として会務は順調に進んでいること、

・50回記念大会では学会のプレゼンスを高めるようにすることを目標に活動していること、

・広告可能な専門医について、簡単にはいかないが、顎顔面インプラント学会の嶋田淳理事長と厚労省へ掛け合っていること、専門医機構が発足しており、各学会の専門性を示すように整備指針がでており、それにあわせてカリキュラム策定をしていることが報告された。

② 第 10 回支部学術シンポジウム開催報告

田中 譲治 大会長より、朝から順調に進んでおり盛況となりそうなことを報告された。

③ 第 39 回関東・甲信越支部学術大会進捗状況

渡邊 文彦 大会長より、新潟において開催される 39 回大会について、4 つのシンポジウムや国際セッション等、懇親会には新潟の銘酒等を準備してお待ちしていることが報告された。

④ 第 11 回支部学術シンポジウム準備状況

小倉 晋 大会長より、来年は 9 月に本大会が開催されるため 2021 年 2 月の日曜日に開催する予定であることが報告された。

⑤ 第 50 回記念学術大会準備状況

井汲 憲治 大会長より、50 回記念大会はオールジャパン体制で準備をして進めていくこと、海外演者等が決まりつつあることが報告され、各研修施設の協力をお願いしたい旨が話された。

⑥ 支部代議員等の選定について

小森規雄 選挙管理委員長より、来年は改選年になること、本部選管から臨床と大学所属を明確に分けるように指示があり、関東甲信越支部からは 109 名の代議員を選出すること、来年 1 月末までにリストを提出し、その後、理事・支部長の選出となること、現代議員のうち 2 名は会費未納、3 名は 70 歳を迎えるため選出できなくなることが報告された。

質疑応答として、佐藤裕二代議員より、「2 年に 1 回以上の出席」はそれを満たさない場合の罰則等について質問があり、罰則は設けていないことが説明された。

関東甲信越支部約 5500 人のうち代議員立候補資格保有者は約 3530 人がおり、その中から 109 名を選出することになる旨、説明がなされた。

⑦ 野本秀材広報委員長より、

前回の代議員会でご指摘を頂いた支部ホームページについて、ページレイアウトを改定し、代議員名や各委員会リスト等を分かりやすくしたこと、今後はホームページへ協賛企業を募集していくことが報告された。

8. 審議事項

① 第41回(2021年度)支部学術大会の開催について

尾関 雅彦 学術委員長より、日本大学・萩原 芳幸先生に大会長をお願いしたい旨提案され、全員一致で承認された。その後、萩原先生からご挨拶があった。

② 第40回支部大会について

井汲憲治支部長より、第40回支部大会は50回本部大会との併催とすることが提案され、協議の結果、全員一致で承認された。

9. 閉会の辞 奥森 直人 副支部長より、閉会の挨拶がなされた。

議事録署名人

竹島 明道



上田 一孝

